

令和4年度から

1人1台端末（BYODによる） を使用した授業が始まります！



令和3年（2021年）10月9日
北海道清水高等学校

既に小・中学校で始まっているICTを効果的に活用した授業実践について、高校では、令和4年度から年次進行で実施されることとなります。中学校では、概ね、使用する機器を学校が準備し生徒に貸与していますが、高校では、**個人が所有する自前の端末を使用すること（BYOD）**になります。

本校では、北海道教育委員会の考え方に沿って、次のとおり、授業等で使用する端末について仕様等をまとめましたのでお知らせします。今後、各家庭において準備を進める上で参考にしてください。

なお、今後、仕様等に関する追加・変更等があった場合には、随時、本校のホームページ等でお知らせいたしますので、ご確認ください。

（BYOD・・・「Bring Your Own Device」の略称。「自前端末の利用」を指す。）

各家庭でご準備いただきたい端末について

- 個人で使用する端末につきましては、事前に各家庭で準備をお願いします。
- 端末は、キーボード付きのものでWi-Fi機能を有するものを準備してください。
- OSは、3つのOS（WindowsOS、iPadOS、chromeOS）から選択することとし、機種については特に指定しません。
- お示した仕様に合った端末が既にご家庭にある場合には、必ずしも新たに購入する必要はありません。

（OS・・・「Operating system」の略称。PC全体を制御し、ユーザーが使いやすくするシステムを指す。）

ご不明な点などがありましたら、本校教頭（藤本）までご連絡ください。

（北海道清水高等学校 TEL0156-62-2156）

※ 清水高校振興会において、端末購入に係る補助を検討しています。金額等詳細が決まり次第、本校ホームページ等でお知らせします。